

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2005. 1. 1 ~ 2005. 1. 31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

## I 理論・一般

### 0. 総記

労働の社会化と社会的経済	富沢賢治	大原社会問題研究所雑誌	534	03. 5
『資本論』のなかの宗教	浜林正夫	経済	104	04. 5
『資本論』のなかの教育論	浜林正夫	経済	105	04. 6
マルクス主義とは何だったのか	丸山敬一	政策科学 (立命館大)	11-3	04. 3
初期マルクスにおける市民社会論の出発点	藤田 悟	立命館産業社会論集	39-3	03.12
ルカッチ政治思想における社会主義・国家・議会主義 (1)	早川弘道	早稲田法学	79-2	04. 2
日本型NPOと社会企業	川口清史	政策科学 (立命館大)	11-3	04. 3
「国民保護法案」の狙いは何か	額 厚	科学的社会主義	72	04. 4
リベラリズムの思想と社会的共通資本	宇沢弘文	日本文理大学商経学会誌	22-2	04. 3
特集 女性と家族		世界の労働	54-3	04. 3
家族法をめぐる日本の課題と先進各国の現状 (水野紀子)		21世紀の働き方と家族 (大沢真知子)		
女性と家族の現状と課題 (神尾真知子) 「仕事と家庭の両立」から「仕事と生活の調和」へ (田口晶子)				
特集 女性と国際機関		世界の労働	54-3	04. 3
仕事とジェンダー平等 (堀内光子) 国連女性差別撤廃委員会勧告の概要と日本の課題 (山下泰子)				
特集 女性と法律		世界の労働	54-3	04. 3
ジェンダー法学の現状と課題 (浅倉むつ子) 雇用のジェンダー平等をめぐる判例の軌跡 (中島通子)				
日本の税制における女性の処遇をめぐる課題と諸外国の現状	遠藤みち	世界の労働	54-3	04. 3
世界の労働関係研究所・資料館・図書館 (12) (13) 五十嵐仁	大原社会問題研究所雑誌		545,546	04. 4, 5
* ニート	玄田有史, 曲沼美恵	幻冬舎	B6.271	04.11
* 遊びと仕事の人間学	蘭田碩哉	遊戯社	B6.227	04. 7
* 働き方を見直しませんか	西村直樹	学習の友社	A5.135	04. 7
* 変貌する<企業社会>日本	渡辺治編 浅見靖仁他	旬報社	A5.445	04. 7
* オルター・グローバルゼーション宣言	スーザン・ジョージ著 杉村昌昭, 真田満訳	作品社	A5.329	04. 8
* スローキャリア	高橋俊介	PHP研究所	B6.245	04. 8
* 生涯学習社会とキャリアデザイン	笹川孝一編	法政大学出版局	A5.241	04. 9
* 職場におけるセクシャル・ハラスメント問題	吉川英一郎	レクシスネクシス・ジャパン (発売: 雄松堂出版)	A5.301	04.12
* ジェンダーと人権ワークブック		アジア女性資料センター	A4.75	04. 4

*わが国夫婦の結婚過程と出生力			
	国立社会保障・人口問題研究所編	国立社会保障・人口問題研究所	B5.291 04.4
*科学技術とジェンダー	ヴァイクマン他著	小川真里子, 飯島重衣訳	明石書店 A5.103 04.11
*私と中国とフェミニズム		秋山洋子	インパクト出版会 B6.311 04.11
*蓑田胸喜全集 第1巻		竹内洋ほか編	柏書房 A5.842 04.11
*日高六郎著作目録		平川千宏	国立国会図書館主題情報部 A5.107 04.10
*社会福祉の動向 2004	社会福祉の動向編集委員会編	中央法規出版	B5.498 04.11
*大阪人権博物館年報 No.13 2003		大阪人権博物館	A4.45 04.10
2. 労使(資)関係論			
1970年代経営参加の理論と実態(1)(2) 澤田 幹 金沢大学経済学部論集 24-1,24-2 03.11,04.3			
米国航空輸送産業における労使関係とESOPによるコーポレート・ガバナンス			
	塩見英治	企業研究(中央大)	4 04.3
失われた10年とコーポレート・ガバナンス	板東 慧	国際経済労働研究	939 04.4
3. 労働経済論(含 賃金論)			
完全雇用とは何か	三崎一明	追手門経済・経営研究	11 04.3
「資本主義の多様性」論と労働市場の成果	遠山弘徳	静岡大学経済研究	8-4 04.3
4. 経営労務論			
「労働疎外」論の再検討(上)	橋場俊展	北見大学論集	26-2 04.2
経営環境変化と企業の人的資源管理の展開	田島博実 紀要	社会学科(中央大)	14 04.3
産業の高度化と工場労働者の職務意識	大野昭彦	アジア経済	45-3 04.3
品質概念の展開	鍾 亜軍	環太平洋圏経営研究(桃山学院大)	5 04.2
自動車工場の作業組織における日韓比較	鄭 炳武	企業研究(中央大)	3 03.10
競争力を高める技能	小池和男	経営志林(法政大)	40-4 04.1
科学的管理研究	高橋俊夫	経営論集(明治大)	51-2 04.3
熟練労働者の熟練の形成と継承の問題点	平沼 高	経営論集(明治大)	51-1 04.3
人的資源価値の測定・把握	木下徹弘	経済科学(名古屋大)	51-4 04.3
ヨーロッパ会社(SE)と経営参加	海道ノブチカ	商学論究(関西学院大)	51-3 04.2
「ステイクホルダー・ガバナンス」試論	水谷内徹也	富大経済論集	49-3 04.3
技術研究開発の発展・促進を志向する経営戦略, 経営組織の基本的方向性と未来展望に関する研究	矢野俊介	労務研究	669 04.3
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論			
ソーシャルワークの「構造」研究	西村正広	愛知大学経済論集	164 04.2
グローバル化と福祉国家	岡本英男	アソシエ	13 04.4
近藤文二氏の所説は「社会政策の保守的=革新的二重性論」か, また社会政策概念と			
最小限綱領概念を峻別したか(1)	渡部恒夫	鹿児島経済論集(鹿児島国際大)	44-2 03.11
波多野鼎の社会政策論における社会政策と最小限綱領の未分化・混同問題			
	渡部恒夫	鹿児島経済論集(鹿児島国際大)	44-1 03.7
大量失業時代の福祉国家	野田昌吾	政策科学(立命館大)	11-3 04.3
ハインツ・ランペルト著ドイツ社会政策史(II)	白井英之	成城大学経済研究	164 04.3
*社会福祉学研究的50年	日本社会福祉学会編	ミネルヴァ書房	A5.579 04.10
*社会保障・社会福祉大事典(付:CD)	事典刊行委員会編	旬報社	B5.892 04.10
*マネジドケアとは何か ロバート・A. ボールダー	住居広士監訳	ミネルヴァ書房	A5.178 04.11
*社会政策学と賃金問題	社会政策学会編	法律文化社	A5.294 04.9
6. 産業・労働社会学			
退職とその不平等に関する社会学的研究	中田知生	北星学園大学社会福祉部北星論集	41 04.3
大企業労働者の職業的生涯	村上文司	社会科学研究(釧路公立大)	16 04.3
感情労働における「自己」	小村由香	社会学年誌(早稲田大)	45 04.3
キャリア研究の動向	江頭説子	千葉大学社会文化科学研究	8 04.2

7. 労働科学, 人間工学				
*働く人の病	ベルナルディーノ・ラマッツィーニ	東敏昭監訳	産業医学振興財団	A5.414 04.9
8. 職業教育・訓練論				
介護職の技能と学習		西川真規子	経営志林 (法政大)	40-4 04.1
学習支援教材開発の方法	島田昌幸, 菊池達也		職業能力開発研究	22 04.2
訓練技術再構築の構想		新井吾朗	職業能力開発研究	22 04.2
訓練ニーズからみた「職人仕事」訓練の今日的意義		谷口雄治	職業能力開発研究	22 04.2
高齢者に対する訓練及び訓練手法のあり方への提言		坂尾英行, 辻栄一	職業能力開発研究	22 04.2
情報技術関連の実習支援教材のWeb化		福良博史	職業能力開発研究	22 04.2
職業訓練と諸国憲法の人権規定		小原哲郎	職業能力開発研究	22 04.2
職業訓練の評価	菊池真, 山見豊		職業能力開発研究	22 04.2
職業の選択	村瀬勉, 田中萬年		職業能力開発研究	22 04.2
専門課程修了生のキャリア形成	松崎学, 山見豊		職業能力開発研究	22 04.2
鉄道現場における技能者養成訓練の略史と保存される訓練用教材	堤一郎, 大川時夫		職業能力開発研究	22 04.2
特集 21世紀の地域経済・社会を担う子ども・若者の「『生きる力』を育てる教育」と中小業者			中小商工業研究	79 04.4
地元高校の卒業生が地域の産業を支える (石幡 信)	高校生が育てる黒毛和牛で地域農業の活性化と地域貢献を (有賀雅浩 久保田浩章 高橋佳代 平沢春樹 境久雄)			
次世代の創造的技術者を育てる全国高専の取り組み (岩淵義孝)				
地域の教育力が支える職場体験活動 (小川嘉憲) 技術的・職業的素養をすべての子ども・青年に (齊藤武雄)				
東京版デュアルシステム始まる			能力開発21	25-3 04.3
リカレント教育による高度職業人養成	平尾智隆		立命館経済学	52-2 03.6
社会政策としてのキャリア教育	平尾智隆		立命館経済学	52-3 03.8
*イギリスにおける職業教育訓練と指導者等の資格要件			労働政策研究・研修機構	A4.174 04.10

## II 労働問題

10. 総記				
労働力調査の改正について	土生勉, 高橋裕之		統計研究彙報	60 03.12
途上国の悲惨な現実を直視し知って伝えて社会的広がりある運動に			秋場美奈子 あげぼの	21-7 04.3
特集 生活と労働をとりまく情勢 2			科学的社会主義	73 04.5
改正年金法案の検証 (岡崎ひろみ) 介護保険制度見直しの動向と課題 (清水英宏)				
個別労使紛争論 (園田裕子) 解雇ルール法制化と労働契約法制定問題 (山崎正平)				
アメリカ人の働き方は変化したのか (2)	伊藤健市	関西大学人権問題研究室紀要	48	04.1
労働調査研究の現在 (佐野嘉秀 佐野哲 小杉礼子)		日本労働研究雑誌	524	04.2/3
特集 ここが知りたい・労働研究		日本労働研究雑誌	525	04.4
社会保険料の事業主負担は本当に「事業主負担」なのか (太田聡一) 最低賃金は賃金の有効な下支えか (安部由起子) 多すぎるのか, それとも効率的か—日本の公務員 (中村圭介) 他				
トヨタマンのキャリア・アンカーと職業生涯	辻 勝次	立命館産業社会論集	39-4	04.3
激変する労働法制・労働環境 東京都産業労働局労働部労働環境課		労働情勢	1068	04.3
特集 生活破壊の現局面		労働総研クォーターリー	53	04.冬季
失業状況は「改善」されたか (大須眞治) 年金改悪政府案の基本構造 (公文昭夫)				
特集 検証 職場の“いじめ”		労働の科学	59-4	04.4
職場のいじめに対する立法の動き (濱口桂一郎) 防ごうパワー・ハラスメント (岡田康子) 「パワハラほっとライン」の声から (老田 潔) 青森公立大学におけるハラスメント対策の実践 (佐々木恒男)				
*はたらく若者たち	後藤正治	岩波書店	A6.340	04.11
*就労に関する市民意識調査報告書		大阪市女性協会	A4.79	04.3
*サラリーマン残酷物語	風樹 茂	中央公論新社	B40.246	04.7
*年収1/2時代の再就職	野口やよい	中央公論新社	B40.240	04.7

## 11. 雇用・労働市場

保育サービスの利用は女性労働供給をどの程度刺激するか？

清水谷論, 野口晴子 ESRI Discussion paper series 89 04.3

長期不況下における地方就業問題

加瀬和俊 ISS Research series (東京大) 15 04.3

雇用保護制度と雇用失業との相関分析

白井邦彦 青山経済論集 55-4 04.3

日本における多様就業型ワークシェアリング

根本 孝 経営論集(明治大) 51-3 04.3

日本製造企業の雇用調整行動の実証的分析

中尾武雄 経済学論叢(同志社大) 55-4 04.3

少子高齢化と女性雇用・外国人雇用

後藤純一 経済経営研究年報(神戸大) 53 04.2

特集 青年が生き生き働けるために

月刊労働組合 466 04.4

青年を社会的弱者にしない(宮本みち子) 新入社員襲う長時間労働, 仕事の負担増(郡司正人)

経済発展と産業間労働力移動

本台 進 国際協力論集(神戸大) 11-2 03.12

1980年代以降における製造業の雇用構造

富田義典 佐賀大学経済論集 36-4 03.11

日本における雇用・失業, 健康と貧困

猿田正機 所報 112 04.5

介護労働市場における非営利賃金プレミアム

野口晴子, 清水谷論 日本経済研究 48 04.3

年齢階級間ミスマッチによるUV曲線のシフト変化と失業率

佐々木勝 日本労働研究雑誌 524 04.2/3

日本における雇用流動化の諸問題

尹 淑鉉 福井県立大学論集 23 04.2

学卒者就業管理にみる変化とフリーター

村村俊一 労務研究 670 04.4

## 12. 労働条件

2003年総合労働条件調査

フード連合 調査時報(フード連合) 4 04.4

規制緩和のもとでの道内トラック運転手及びバス運転手の状態(1)

川村雅則 季刊北海学園大学経済論集 51-3/4 04.3

2003年 JAM賃金・労働条件調査集計(4)

JAM 月刊JAM 54 04.3

2003年度昇給後 民間116事業所対象 本誌第33回調査

企業内医療従事者の勤務形態, 給与・賞与調べ  
旬刊福利厚生 1830 04.3.18

教師の労働負担(6)

千田忠男 評論・社会科学(同志社大) 73 04.3

## 13. 賃金問題

最近の賃金制度の動向と成果主義の問題点

古屋孝夫 金融労働調査時報 643 04.2

日本における賃金格差の実態と労働のモチベーションをめぐって

工藤正憲 産研論集(札幌大) 29 04.3

非常勤役員および役員待遇身分の報酬・賞与・年収

政経研究所 旬刊人事と厚生 1681 04.3.17

グローバル化の下での日本の賃金制度の変化

朝日吉太郎 商経論叢(鹿児島県立短大) 54 04.3

賃金と査定に見られる成果主義導入の効果

中嶋哲夫, 松繁寿和, 梅崎修 日本経済研究 48 04.3

賃金制度の変化と社会的な収入再分配の課題

上瀧真生 流通科学大学論集 経済・経営情報編 12-3 04.3

イギリスとの比較で探る日本型成果主義の課題と行方

須田敏子 労政時報 3626 04.3.26

\*賃金実態調査報告書 1・2 2004年6月度 UIゼンセン同盟・繊維関連連合労働政策委員会

A4.2冊 04

\*電機連合賃金実態調査報告 2004年度版 第1・2・3集

電機連合 A4.3冊 04

\*モデル賃金・年収と昇給・賞与 2005年版

労務行政研究所 B5.304 04.11

## 14. 労働時間

\*神奈川におけるワークシェアリングの推進に向けて

神奈川ワークシェアリング環境整備検討会議 A4.30 04.11

## 15. パート・派遣・家内労働

パートタイマーの基幹化と均衡処遇(II)

脇坂明, 松原光代 学習院大学経済論集 40-3 03.10

活用進むパートタイマー

かけはし 18-4 04.4

米国における非正規雇用の実態

高山与志子 日本労働研究雑誌 524 04.2/3

「働き方の多様化」の論理

岩佐卓也 ポリテイク 7 04.4

市場原理主義と労働者派遣

萬井隆令 労働法律旬報 1571 04.3.上旬

16. 女性労働

住友電工和解はすべての女性へのプレゼント

斎藤千代, 寺沢勝子, 西村かつみ, 白藤栄子, 正路怜子, 宮地光子 あごら	293	04. 4
女性の長期勤続化による男女間賃金格差の動向	小倉祥子 大原社会問題研究所雑誌	546 04. 5
住友電工男女賃金差別訴訟勝利和解で解決	宮地光子 金融労働調査時報	644 04. 3
夫婦単位の就業選択	小笠原祐子 研究紀要(日本大) 一般教育・外国語・保健体育	43 03.10
平等化戦略としてのアフーマティブ・アクション	河上婦志子 女性学研究(大阪女子大)	11 04. 3
子育て費用と出生行動に関する分析	森田陽子 日本経済研究	48 04. 3
女性の学歴と就業に関するコーホート分析	野崎祐子 広島大学経済学研究	21 04. 2

マレーシアにおける女性就労とジェンダー問題	オイ・シヨンゴウ 法学政治学論究(慶応義塾大)	60 04.春季
男女賃金差別裁判と女性運動(インタビュー)		

(中野麻美 森ます美 インタビュアー:木下武男)	ポリティーク	7 04. 4
男女賃金差別撤廃の課題	中野麻美 労働運動研究	復刊7 04. 4
*女性リーダーのキャリア形成	篠塚英子編著 勁草書房	B6.216 04.11
*女性と仕事広がる可能性	日本教文社編 日本教文社	B40.92 04.11.5
*先輩からのアドバイスこんなとき, あんなとき	21世紀職業財団	A4.115 04. 6
*女子大生・OLの職業意識	川久保美智子 かんぼう	B5.266 04. 7
*仕事もしたい赤ちゃんもほしい	井上志津 草思社	B6.229 04. 8

17. 中高年労働

特集 改正高年齢者等雇用安定法	エルダー	26-5 04. 5
現行法よりも強化されているが, その強弱は「希望者全員」の意味によって変わる(インタビュー)(笹島芳雄)		
就業規則による基準の設定が, 法の実効性を弱める(インタビュー)(須賀恭孝)		
法の枠組みよりも個々人の能力アップを(インタビュー)(紀陸 孝)		
雇用・人事システムの構造改革	伊藤 実 人材教育	184 04. 4
中高年出向受け入れの合理性	永野 仁 政経論叢(明治大)	72-6 04. 3
高齢者ワークシェアリングの可能性(報告)	脇坂 明 連合総研レポートD I O	182 04. 4
高齢者ワークシェアリングの現状(報告)	松原光代 連合総研レポートD I O	182 04. 4
特集 高年齢者雇用施策 2	連合総研レポートD I O	183 04. 5
「希望するもの全員」の継続雇用制度の可能性(報告)(小林良暢)	継続雇用の現在と未来(報告)(畑井治文)	

18. 障害者労働

特集 事業主のニーズに応える	職リハネットワーク	54 04. 3
障害者雇用情報センターにおける事業主支援(辻 伸幸)	大阪障害者職業センターにおける企業支援について(大阪障害者職業センター) 国立職業リハビリテーションセンターにおける事業主支援への取組み(菅原廣司)(社) 日本経済団体連合会障害者雇用相談室から(丹下一男) 他	
特集 第11回 職業リハビリテーション研究発表会	職リハネットワーク	54 04. 3
どうすれば障害者雇用は進むのか(講演)(丹下一男)	障害者雇用を進めるために(パネルディスカッション)(司会:西嶋美那子 パネラー:石井明彦 間瀬悟 久保正之 今井明 春日利信)	
障害をもつアメリカ人法と“必要な配慮”について(中)	伊藤健市 関西大学人権問題研究室紀要	48 04. 1
障害者雇用と企業の人的資源管理	工藤 正 経営論集(明治大)	51-3 04. 3

19. 外国人労働

合法外国人労働者と非合法外国人労働者の労働市場への参入と経済厚生	島田 章 経営と経済(長崎大)	83-4 04. 3
「矛盾した階級移動」をめぐる3つの交渉の類型	篠崎香子 ジェンダー研究(お茶の水女子大)	7 04. 3
国際的労働力に関する諸論点	岩田勝雄 立命館経済学	52-2 03. 6
ミャンマーの首都ヤンゴンへの労働移動と就労実態	Nang Mya Kay Khaing 立命館国際地域研究	22 04. 3

台湾における外国人家事・介護労働者の処遇について	安里和晃	龍谷大学経済学論集	43-5	04.3
台湾における外国人労働者の医療問題	河本尚枝	龍谷大学経済学論集	43-5	04.3
*まるわかり外国人医療 外国人医療・生活ネットワーク編	移住労働者と連帯する全国ネットワーク			
		(発売：現代人文社・大学図書)	A5.93	04.1
*講座グローバル化する日本と移民問題 第2期 第5巻	駒井洋編	明石書店	B6.330	04.9
<b>21. 労災、職業病、健康問題</b>				
初の放射線被曝による「多発性骨髄腫」の業務上認定	片岡明彦	安全センター情報	308	04.5
特集 教職員の健康と公務災害		教育評論	686	04.6
自殺は防げる(シンポジウム)(パネラー：岡村親宜 丹生聖治 平舘英明 コーディネーター：山田厚)				
菊池明德事案の争点と経緯(石橋乙秀) 一人の組合員の問題を組織全体の課題に押し上げた運動(中野友美子)				
施設介護職者のパーソナリティ、バーンアウトと業務評価との関係	増田真也, 外島裕, 藤野信行	産業・組織心理学研究	17-1	03.9
看護職におけるバーンアウトプロセスモデルの検討	荻野佳代子	産業・組織心理学研究	17-2	04.3
ドイツの労災保険と民営化の議論	西村健一郎	週刊社会保障	2280	04.4.19
脳・心臓疾患の新認定基準と判例の動向	山口浩一郎	週刊社会保障	2278	04.4.5
特集 中小零細企業の健康問題		働くもののいのちと健康	17	03.10
中小零細企業・自営業の労働と健康の課題と対策(服部 真)	人間の尊厳-いのちと健康を守るたたかい(色部 祐)			
履物家内労働者の命と健康を守って(豊田太一)	コンビニ業界で見逃されている加盟店の労働環境と健康問題(植田忠義)			
特集 職場のメンタルヘルス対策		働くもののいのちと健康	16	03.7
働くもののメンタルヘルス(永松孝志) 出向による単身赴任者の過労自殺(井下 顕)	職場のメンタルヘルス対策と労働組合(木下恵市)「構造改革」下の働くもののメンタルヘルスを考える(山崎喜比古)			
労災保険の民営化問題を考える	井上浩, 佐久間大輔	働くもののいのちと健康	19	04.4
建設機械災害の実態と関係法令		労働安全衛生広報	841	04.4.15
粉塵衛生のあゆみ(第2報)	木村菊二	労働科学	80-2	04.3
航空輸送産業労働者の健康問題(報告)	廣田政司	労働と医学	81	04.4
特集 労働安全衛生フォーラム 労災保険の民営化問題を考える		労働と医学	81	04.4
労災補償制度の概要と問題点(佐久間大輔) 労災保険の民間開放をめぐる動向と問題点(森崎 巖)				
労災保険の民営化について(井上 浩)				
特集 職業性疾患を防ぐ 健康リスクへのアプローチ法		労働の科学	59-5	04.5
筋骨格系障害を防ぐためのリスク評価(宇土 博) 振動障害の診断・予防をめぐる(二塚 信)				
アスベストによる被害の広がり今後の動向(海老原勇) 電磁界の産業保健上のリスク(中川正祥)				
健康リスクと産業保健活動(堀江正知)				
特集 過労死・過労自殺のいま		労働の科学	59-6	04.6
過労死をめぐる諸課題(上畑鉄之丞) 電機連合「ハートフルセンター」の現状と労働組合の取り組み(篠原淳子)				
過労死・過労自殺をめぐる現場の声(川人博 山下敏雅) 過労死・過労自殺の予防に関する企業の取り組み(宮本俊明) 過労死・過労自殺をめぐる日米比較(森岡孝二)				
職場の精神疾患, その対応を考える	栗原雅直	労働法学研究会報	2319	03.11.20
危機管理としてのメンタルヘルス対策	原谷隆史	労働法学研究会報	2324	04.2.1
<b>22. 労働者意識</b>				
若年層における仕事への意欲とキャリアに関する調査	電機連合	電機総研研究報告書シリーズ	6	04.3
組織従業員のキャリア発達と組織コミットメントとの関係	山本 寛	経営論集(明治大)	51-3	04.3
「仕事と生活実態に関するアンケート調査」報告	全労連総合労働局	月刊全労連	87	04.4
第10回組合員意識調査報告書	自動車総連労働政策局	調査時報(自動車総連)	54	04.3
<b>23. 生活問題</b>				
勤労者家計構造の日独比較	色川卓男	労働調査	418	04.3
豊かな社会をめざして(1)(2)	加藤 巖	和光経済	36-1,2	04.1,3
*勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書				
	第8回	連合総合生活開発研究所	A4.110	04.11

- \*長寿社会における自由時間の活用に関する調査研究報告書 平成15年度  
21世紀ヒューマンケア研究機構長寿社会研究所 A4.114 04.3
- \*都市部における老人クラブ活動の活性化方策に関する調査研究報告書 平成15年度  
21世紀ヒューマンケア研究機構長寿社会研究所 A4.137 04.3

### III 労働運動

#### 31. 労働組合・運動論

---

Role and task of Japan trade union movement (インタビュー)

Kanemichi Kumagai/Rodo-Soken Rodo-Soken Journal 41/42 04.Spring/Summer

連続シンポ「日本の勤労者」によせて これでもいいのか、日本の労働運動 戸木田嘉久 経済 104 04.5

「企業の社会的責任」と労働組合の課題 平澤克彦 月刊全労連 88 04.5

J R労働運動を検証し展望する 座談会 (1)(2)(3) 進歩と改革 628~630 04.4~6

グローバル・レーバー：連帯の可能性を求めて (1)(2) 篠田 徹 生活経済政策 503~504 04.4,5

特集 よみがえれ労働組合 生活経済政策 503 04.4

労働組合の生きる道(久本憲夫) その名に値する労働組合のために(熊沢 誠)

組合離れは不可避か? (野村正實)

100万人ユニオン運動を! (上)(中)(下) 川副詔三 地域と労働運動 41~43 04.3~5

新自由主義に抗する運動の構築を(上) 佐野修吉 地域と労働運動 43 04.5

3・20イラク派兵反対行動に連合の旗見え 中野隆宣 賃金と社会保障 1367 04.4.上旬

特集 時代は男女共同参画へ ひろばユニオン 506 04.4

共同参画 問われる労組の自己変革(林 誠子) 単組執行委員が語る 職場で労組で 共同参画への歩み(座談会)(小川莉花 斉藤千秋 高橋秀幸 林忠信)

特集 パート労働者と労働組合 労働調査 419 04.4

非正規(パート)社員への労働組合の取り組み(渡辺 理) 変化する雇用形態の組合せと労働組合の取り組み(末吉武嘉) サイゼリヤユニオン・パートタイマー組合員化の取り組み(石井 厚) パート労働者の労働条件を改善するための労働組合の取り組み課題(吉宮聰悟)

ジェンダーからみた労働運動と女性労働者運動のオルタナティブ  
(酒井和子) 労働法律旬報 1572 04.3.下旬

#### 32. ナショナルセンター

---

将来にわたる日本国の働く人の総合力を考えた労使協議を(インタビュー)

草野忠義 インタビュアー：小井戸有治 労働レーダー 28-4 04.4

#### 34. 単産、単組

---

UNI加盟組織トップに聞く (1) 南雲光男 UNIニュース 39 02.9

UNI加盟組織トップに聞く (2) 山根本晴久 UNIニュース 40 02.10

UNI加盟組織トップに聞く (5) 石川正幸 UNIニュース 43 03.1

UNI加盟組織トップに聞く (9) 長谷川和就 UNIニュース 50 03.8

UNI加盟組織トップに聞く (10) 松江小洋 UNIニュース 51 03.9

UNI加盟組織トップに聞く (11) 森嶋正治 UNIニュース 52 03.10

UNI加盟組織トップに聞く (12) 西村真彰 UNIニュース 53 03.11

UNI加盟組織トップに聞く (13) 桜田高明 UNIニュース 58 04.4

UNI加盟組織トップに聞く (14) 萩原克彦 UNIニュース 59 04.5

組合員から幅広く意見聞き組織全体で作りあげていく 萱沼敬純 あげほの 21-9 04.5

単一市場、グローバル化に対応しうる働き方の改革を!(インタビュー)

古賀伸明 インタビュアー：小井戸有治 労働レーダー 28-5 04.5

人事制度見直しへの取り組み 内田英憲 労農のなかま 488 04.5

全農全国本部支所廃止問題をたたかって 木村滋一郎 労農のなかま 488 04.5

#### 35. 団体交渉、労働協約

---

特集 協約改定闘争に向けて 海員 56-3 04.3

闘争方針 労働協約改定闘争 職場委員アンケート 2004年 海員春闘にあたって(井出本菜)

36. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)

“自主交渉・自主決着”貫徹し組合員の期待に応える到達点	石津博士	あけぼの	21-8	04. 4
特集 2004年春闘／医療・職場をめぐる情勢と私たちのたたかい		医療労働	459	04. 2/3
「新人事 (成果主義賃金) 制度」導入に対する私たちの闘い (齋藤康雄)				
社会保険病院における成果主義賃金導入問題について (梶 吉子) 医療をめぐる状況と04春闘 (鷺見敏夫)				
特集 海員春闘 中央から地方の闘いへ	海員		56-5	04. 5
2004年の海員春闘と今後の課題 (片岡和夫) 2004年度 沿海部門の中央交渉を振り返って (馬越洋造)				
揺れる春闘方式	江上寿美雄	勤労よこはま	468	04. 3/4
特集 最賃・人勸問題	月刊全労連		89	04. 6
「最賃、底上げ、人勸」三位一体の賃金闘争発展を (若井雅明) 放送局の構内最低賃金運動を最重点課題に (井戸秀明) 大企業の社会的責任追及し生存権保障を求めて (水谷正人) 他				
特集 04春闘の高揚のために	新世紀		210	04. 5
「交易立国」に命運を賭ける独占資本家 (菅原哲也) 世界一過酷なトヨタの搾取方式 (松代秀樹) 郵政公社の新たな人事評価制度 (猪狩 新)				
2004全開発賃金要求アンケートの結果	全開発		441	04. 3
大企業労使の社会的責任	鹿田勝一	賃金と社会保障	1365	04.3.上旬
特集 春闘はどこへ向かうのかー終焉か?再構築か?	ビジネス・レーパー・トレンド		349	04. 4
春闘の将来象 (座談会) (團野久茂 紀陸孝 司会: 江上寿美雄) 労働組合と不況対策 (原ひろみ)				
特集 春闘の「あした」を読む	ひろばユニオン		507	04. 5
企業別組合主義からの脱却を (中野隆宣) 春闘変容と不平等是認の風潮 (中村圭介) 閉塞打破大衆運動の再構築を (小林良暢) 脱・企業別交渉日韓労組の歩む道 (李 旻珍)				
賃金のもつ社会性を経営側が理解 リスクを背おっても出したベースアップ一〇〇〇円 (インタビュー)				
(高倉明 インタビュアー: 薩川隆一)	労働レーダー		28-5	04. 5
*春闘の総決算 2004年	社会経済生産性本部		B5.85	04.11
*経営労働政策委員会報告 2005年版	日本経団連出版		B5.62	04.12
*人事院勧告・報告の解説 2004年	公務員労働組合連絡会		A4.217	04. 8

38. 合理化・雇用対策

特集 自治体事業の民営化に規制を	月刊労働組合		467	04. 5
民間委託から営利市場化へ (小畑精武) 水道事業の民営化の動きと現状 (水越 隆) 病院PFI化との闘い (新土居正志) 区移管に伴う人事・給与制度の確立へ (野崎優三)				

39. 権利闘争

いよいよ正念場の国鉄闘争	金児順一	科学的社会主義	72	04. 4
国鉄闘争の新局面と闘争体制の展望	山下俊幸	科学的社会主義	72	04. 4
納得できる解決でなければ終われない	佐藤正則	科学的社会主義	72	04. 4
私たちの権利=もう泣き寝入りはしない (5)	小西純一郎	科学的社会主義	73	04. 5
特集 国労・全動労採用差別事件最高裁判決と今後の課題		季刊労働者の権利	254	04.Spring
組合所属を理由とする採用拒否と不当労働行為 (小島周一) 『本当の多数意見はどっちだー J R採用差別事件最高裁判決を裁く』の報告 (宮里邦雄) 裁判所は不当労働行為の事実をどう扱ったか (加藤健次) 他				
特集 今、労働運動に求められているものは 3		月刊権利闘争	330	04. 4
安全、安心おびやかす合理化に反対を (金井秀夫) 職場、産別の垣根を越えた交流を (西 直子)				
特集 教職員の権利		人権と部落問題	56-6	04. 5
ILO・ユネスコ「勧告」が明らかにした日本の教職員の権利状況 (村山 晃) 古い体質に光を当て新しい組合へ脱皮開始 (杉原秀典) 「人事考課」導入以降、東京の学校・職場は (金子秀夫) 他				
石播人権回復訴訟での勝利和解の意義	平 和元	前衛	778	04. 6
一斉事業推進と成果主義賃金の違法性	中野麻美	労農のなかま	488	04. 5

40. 政策制度闘争

特集 年金・医療をめぐる動きと当面する課題	医療労働		460	04. 4
政府「基本方針」に基づく「診療報酬体系改革」に踏み出した04年改定 (寺尾正之) 年金大改悪法案の内容とたたかひの展望 (山田 稔)				



政府の年金法案の問題点と連合の改革方針	小島 茂	改革者	526	04. 5
裁判所の職場から司法制度改革を考える	坊農正章	国公労調査時報	497	04. 5
<b>42. 労働者福祉運動</b>				
定常型社会の新しい仕事と働き方	広井良典	協同の発見	140	04. 3
協同組合は、変転にどこまで耐えられるのか？	島村 博	協同の発見	141	04. 4
特集 勤労者福祉の展望		勤労者福祉	76	04. 4
これからの労働法制の展望（諏訪康雄）多様化する高齢社会の雇用・就業（伊藤 実）				
社会保障制度改革を考える（山崎泰彦）				
一流の職場づくりを目標に（対談）（村上彰一 後藤尚美 司会：渡辺文男）		社会運動	289	04. 4
特集 変化する組合員のくらし 全国生協組合員意識調査を活かすために		生活協同組合研究	337	04. 2
組合員階層の質的变化をもっと掘り下げ、広げて（田中秀樹）2003年度全国生協組合員意識調査の概要（藤井善継）インターネットを利用した調査と若年層の動向（近本聡子）2003年度組合員意識独自調査についての抜粋紹介（平田 優）組合員の声に応える調査と商品活動について（竺原俊明）				
京都消団連のNPO法人化について	原 強	生活協同組合研究	338	04. 3
特集 ジェンダー視点から生協が公正を果たすために		生活協同組合研究	340	04. 5
成熟社会の願いは「男女協働」（山極清子）生協パート労働の実態と均等待遇実現の課題（八谷真智子）生協の男女共同参画の推進状況について（亀田篤子）さいたまコープでのジェンダーフリー対策（仲松峯二）ちばコープの男女共同参画（草場加世子）				
生協・労働・ジェンダー	上野千鶴子	生活協同組合研究	340	04. 5
ヨーロッパにおける協同組合法現代化の最近の諸問題	ハンス・ミュンクナー	生活協同組合研究	340	04. 5
協同組合教育とシチズンシップ	中川雄一郎	政経論叢（明治大）	72-4/5	04. 3
ワーカーズ・コレクティブの組織と労働	小林治子	龍谷大学経済学論集	43-2	03. 8
<b>43. 労働組合と政治</b>				
特集 日本の進路を左右する参院選		社会主義	498	04. 4
福祉と雇用で社会のセーフティネットを（日森文尋）自治体による「無料職業紹介」はじまる（武田 茂）				
<b>44. 労働組合と社会問題、社会運動</b>				
児童労働撲滅は平和への第一歩 子供たちの未来希望あるものに（対談）（加藤友康 堀内光子）		あけぼの	21-8	04. 4
<b>IV 経営労務</b>				
<b>50. 総記</b>				
中小企業の若年者就業状態と労働組合等の取り組み（下）	相田利雄	大原社会問題研究所雑誌	545	04. 4
*これが働きたい会社だ	渡邊正裕	幻冬社	B6.334	04.11
<b>51. 人事・労務管理</b>				
考課者訓練の必要性と効果的な展開	阪口 武	関西経協	58-4	04. 4
人事考課制度運用の実態と課題	武内崇夫	関西経協	58-4	04. 4
企業における成果主義導入の実証的研究	木谷 宏	企業研究（中央大）	4	04. 3
中小・中堅製造業の経営戦略と人的資源（14）	川喜多喬	経営志林（法政大）	40-4	04. 1
中国企業の市場主義管理	蘇慧文、吉原英樹	経済経営研究年報（神戸大）	53	04. 2
成果主義を成功させる目標管理のすすめ方（2）（3）	久保淳志	月刊人事労務	180,181	04. 2, 3
特集 目標管理を検証する		月刊人事労務	183	04. 5
成果主義を成功させる目標管理のすすめ方（4）（久保淳志）目標管理を検証する（1）（久保 誠）				
公正な評価をするための管理者の役割と責任	小松 勝	旬刊労働実務	1424	04.4. 1
平成15年改正労働基準法に対する就業規則の作成と見直し（1）				
	藤永伸一	旬刊労働実務	1427	04.5.1/11
評価と報酬の公平性	三崎秀央	商学論集（福島大）	72-1	03. 8

特集 中高年を活かす人材マネジメント	人材教育	185	04.5
企業が打つべき現状の打開策と将来の予防策とは（藤村博之）リスクテイクできない中高年に「再生」の道を示す「セーフティネット」（岩尾啓一）			
“個”の時代への転換が加速する昇給・配分システムの改革	野崎有里子	賃金事情	2451 04.4.5
「最新・人事諸規程」一覧	向井三貴	賃金実務	944 04.3.15
トヨタ自動車における人事制度再構築	野中敏行	日労研資料	1283 04.3
地方公務員の人事異動	前浦穂高	日本労働研究雑誌	524 04.2/3
地方自治体における職務管理	入江容子	日本労働研究雑誌	524 04.2/3
日本企業の昇進昇給システムにおける「年功」	馬 駿	日本労働研究雑誌	524 04.2/3
成果主義人事制度構築の30ポイント 労務行政研究所編集部	大中忠夫	労政時報	3629 04.5.14
*フランス・ドイツにおける雇用政策の改革	労働政策研究・研修機構	A4.93	04.10
*ここからはじまる人材育成	中原淳編 北村士朗他	中央経済社	A5.197 04.8
*人事異動	徳岡晃一郎	新潮社	B40.191 04.9
<b>52. 賃金管理</b>			
賃金制度変更に伴う賃金減額の実務的留意点	木下潮音	関西経協	58-4 04.4
特集 総額人件費管理のための実務的対応		関西経協	58-5 04.5
総額人件費の視点をもった賃金制度の設計・運用（井田 修）増える業績連動型“賞与”（松田憲二）退職給付の改革と総額人件費管理（河村健吉）			
求められる総額人件費管理に基づく賃金決定・配分	田中恒行	関西経協	58-5 04.5
「半年俸制」の設計と運用の仕方	佐藤 純	賃金実務	945 04.4.1
「四半期人事システム」の設計と運用の仕方	内山忠彦	賃金実務	946 04.4.15
仕事別賃金データの現状と課題	上野隆幸	賃金実務	947 04.5.1
賃金制度改革の進め方（上）（下）	居樹伸雄	労働法学会研究報告	2320,2321 03.12.1,10
*内側から見た富士通「成果主義」の崩壊	城 繁幸	光文社	B6.235 04.11
*虚妄の成果主義 労働政策研究・研修機構編	高橋伸夫	教育文化協会	A4.26 04.11
<b>54. 定年制, 退職金, 企業年金</b>			
鶴見製作所の企業年金制度	若松基介	関西経協	58-3 04.3
適格退職年金の廃止と移行の留意点	高原宣昭	関西経協	58-3 04.3
日本新薬の退職給付制度改革	林田安弘	関西経協	58-3 04.3
銀行企業年金問題を考える	夏野弘司	金融労働調査時報	644 04.3
役員退職慰労金廃止の取り組み		労政時報	3625 04.3.19
変貌する退職金制度	藤原伸吾	労務事情	1052 04.4.15
<b>56. 教育・訓練</b>			
キャンノンにおける社内研修制度の展開過程	木暮雅夫	研究紀要（日本大）	34 04.3
特集 eラーニングを活用し学習の進化と効率化をめざす		企業と人材	836 04.5.5
eラーニングを効果的に導入する方法（楠田 祐）企業内研修を促進するサブシステムとして注目されるeラーニング（栗田 猛）			
製薬会社の人材育成	佐々木常和	神戸学院経済学論集	35-3 03.12
特集 インターンシップ		国際人流	202 04.3
会社・学生の双方が求めたインターンシップ（「国際人流」編集部）世界中から優秀な人材を集めて企業のさらなる国際化を目指す（岡本浩之 シュラッダ・チョウドリー・聞き手：「国際人流」編集部）			
特集 課題解決のできる職場リーダーを育てる		産業訓練	583 04.4
職場リーダーに期待すること（有谷文夫）職場リーダーのおかれた状況と期待される役割（渡辺和彦）			
技術・技能伝承をどう受けとめるか、進めるか	森 和夫	産業訓練	584 04.5
特集 職場における人に関わる問題の解決法		産業訓練	584 04.5
今こそ人を大切に基本と管理の原則を確かめよう（松本孝彦）ビジネススキル・コミュニケーションスキル（TWI-JR）の有効活用（藤田朋也）産業カウンセラーの役割（山田 豊）職場の人間関係と教育担当者の役割（井原伸久）			
特集 現場力を高める中間人材の育成		人材教育	184 04.4

現場の「ひらめき」を経営に活かせる企業だけが成長を続けていく (片桐一郎)

中間人材の強みをいかに引き出せるかが、現場力向上の決め手 (森川里美)

労働組合は組合員の「自立支援」にどう取り組んだらよいか	鈴木政彦	賃金実務	948	04.15
組織内地図活用の人材育成システム	安藤史江	南山経営研究	18-3	04.3
中国企業と在中国日系企業との人材育成の比較研究	鈴木岩行	和光経済	36-2	04.3
*人材を人財にする! 「能力開発」	清水敏行	三修社	A5.148	04.9

58. 安全衛生管理

労働安全衛生法の見直し枠組み論議の活発化に期待	古谷杉郎	安全センター情報	307	04.3
安全衛生スタッフの役割と活動 (座談会)				
(竹本俊庫 藤沢政美 山本弘明 司会: 木村嘉勝)		働く人の安全と健康	55-4	04.4
特集 安全衛生に役立つエルゴノミクス		働く人の安全と健康	55-5	04.5
安全衛生に役立つエルゴノミクスの基礎知識と国際動向 (青木和夫) 生産現場におけるエルゴノミクスの活用 (宮崎芳明 丸山隆 加藤隆康) 現場における作業習慣改善のための「作業アドバイスシステム」の開発 (村上彰善) 作業管理自己診断チェックリストについて (神代雅晴)				

59. 国際経営労務

Strategy for acquiring good quality employees for foreign companies				
	Kuniko Odaka	International review of business (関西学院大)	7	04.3
Japanese affiliates and Japanese management style in India (中国語論文もありp.165~)				
	Haraguchi Toshimichi	鹿児島経済論集 (鹿児島国際大)	44-2	03.11
業務に関連した価値観、態度、信念、期待そして行動に関する日本人とタイ人マネジャーの比較研究				
	ティモシー・D. キーリー, 土井一生	産業経営研究所報 (九州産業大)	36	04.3
民営化後の中国郷鎮企業の雇用・労務管理戦略	白石麻保, 矢野剛	徳島大学社会科学研究所	17	04.2
Japanese-style human resource management in Sri Lanka				
	J.A.T.D.Nishantha	龍谷大学経済学論集	43-4	04.3
*東アジア等における頭脳移動ネットワークの形成に係る調査研究		国際貿易投資研究所	A4.118	04.3

V 労働政策

60. 総記

労働行政の規制改革をどうみるか	田端博邦	季刊労働行政研究	1	04.春
特集 男女共同参画社会の理念と現実 1		大原社会問題研究所雑誌	546	04.5
男女共同参画施策の法的課題 (浅倉むつ子) 今日の性別職務分離の特徴と改正均等法の理念 (石田好江)				
女性差別撤廃条約批准から18年	川真田嘉壽子	国公労調査時報	497	04.5
現場から公務公共労働を考える	井上英之, 山田亘, 十河一郎, 東哲郎, 阿部進			
	阿部勝, 千葉智生, 山本昌江, 松葉孝子	住民と自治	494	04.6
少子化対策に関する一考察		鍋田耕作	日本文理大学商経学会誌	22-1 03.9
韓国における労働政治の構造的問題	野中健一	法学政治学論究 (慶応義塾大)	60	04.春季

61. 雇用政策

Changing labor market and government's employment policy				
	Chikara Saito	Rodo-Soken Journal	39/40	03.Winter/Spring
最新の雇用政策と雇用統計 (3)	田宮和夫	統計	55-4	04.4
特集 欧州諸国の雇用戦略 わが国の政策に示唆するもの		ビジネス・レーバー・トレンド	350	04.5
欧米における雇用政策の政策評価 (堀 春彦) 若年・長期失業の背景とは (座談会) (中里博孝 植木昭子 司会: 伊藤 実) 欧米諸国の雇用戦略が示唆するもの (伊藤 実) 他				
大学教員任期制法の違憲性・政策的不合理性と大学における留意点		阿部泰隆	法律時報	76-3 04.3
東京都による大学「改革」の法的問題点	人見 剛	法律時報	76-3	04.3
イギリスにおける「アンダークラス」の形成	伊藤大一	立命館経済学	52-2	03.6
ブレア政権による若年雇用政策の展開	伊藤大一	立命館経済学	52-3	03.8
イギリス公務員制度の変容 (2・完)	坂本 勝	龍谷法学	36-1	03.6
Pillowtex社の経営破綻と雇用政策の新たな動向	沼田雅之	労働法律旬報	1573	04.4.上旬

*雇用の政策と法	高橋 保	ミネルヴァ書房	A5.423	04.10
*新時代の若年者雇用政策の方向に関する調査研究報告書				
	労働問題リサーチセンター・社会経済生産性本部		A4.157	04.11
*建設雇用管理ハンドブック 改訂29版	厚生労働省職業安定局建設・港湾対策室編			
	労働調査会		A5.523	04.2
<b>65. 社会保障, 社会福祉</b>				
救護施設の歴史・現状・課題	高間 満	福岡県立大学人間社会学部紀要	12-2	04.3
私的介護保険の可能性について	下野恵子	オイコノミカ(名古屋市立大)	40-3/4	04.3
公的年金制度の抜本改革はどう進めるべきか	深澤映司, 堀江奈保子	みずほ総研論集	3	04.4
特集 教育と福祉の間をめぐって		季刊教育と文化	35	04.5
教育と福祉の協同の可能性(森田明美) 困難を抱える子どもたちの視点に立って(山下英三郎) 「教育」と「養育」をつなぐ学校と施設の連携(金子大輔) 居場所が地域社会にない子どもたちを誰が支えるのか(井上 仁) 児童虐待の現状と課題(平湯真人)				
精神病院の病床問題と診療報酬改定(講演)	大山正夫	医療労働	461	04.5
新たな社会的合意形成への挑戦				
篠田徹, 新川敏光, 坪郷實, 久塚純一, 宮本太郎, 桐山士朗	ウエルフェア	特別号	04.3	
特集 社会保障の課題と将来展望		ウエルフェア	52	04.3
質の高い医療へ向けて抜本改革を(石田重森) 税制と一体での社会保障改革を(八代尚宏) 介護保険は地方分権のさきがけ(鏡 論) 安心・セーフティネットを明確に(三浦文夫) 理念ある社会的共同事業を(草野忠義) 誰もが納得して払う年金保険料へ(高山憲之)				
ドイツ医療保険における金庫選択権拡大とリスク構造調整	丸山亜子	大阪市立大学法学雑誌	50-3	04.2
ドイツ連邦社会扶助法上の住居費実費支給原則(2)(3・完)				
	嶋田佳広	大阪市立大学法学雑誌	50-3,4	04.2,3
特集 IMF体制後の韓国の社会政策		海外社会保障研究	146	04.Spring
IMF 経済危機と韓国の女性労働(明 泰淑) IMF体制と韓国の社会政策(郭 洋春) IMF体制以降の韓国の社会経済の変化と公的・私的社会的支出の動向(金 明中) IMF体制と「韓国型福祉国家」(金早雪)				
年金改革前の中国都市部における公的年金制度の適用対象と給付水準				
	何立 新	海外社会保障研究	146	04.Spring
介護予防と関係職種の役割(座談会)				
(池山豊子 原田和代 村井千賀 吉澤みどり 司会: 田中甲子)		介護保険情報	5-2	04.5
高齢者介護における援助授受過程に関する研究	田中 泉	関西大学大学院人間科学	60	04.3
高齢者在宅介護における援助授受の実態と介護意識の解明	高木修, 田中泉	関西大学社会学部紀要	35-2	04.3
特集 医療		季刊家計経済研究	62	04.春
医療保険制度論(尾形裕也) 家計における医療費(澤野孝一郎)				
特集 公的扶助の現在: 基本的福祉の保障に向けて		季刊社会保障研究	39-4	04.Spring
公的扶助研究の基本的視座(後藤玲子) 貧困の性格変化と社会生活の困難さ(中川 清) 福祉政策の再編に向けて-就労政策と住宅保障再考(対談)(岩田正美 八田達夫 後藤玲子) 補論生活保護制度見直しの論点と視点(埋橋孝文 所道彦 田宮遊子) 他				
施設介護に関する理論分析	友田康信, 青木芳将, 照井久美子	季刊社会保障研究	39-4	04.Spring
社会保障法判例	関ふ佐子	季刊社会保障研究	39-4	04.Spring
どこへ行く, 日本の年金	公文昭夫	技術と人間	33-2	04.3
障害のある人の憲法上の権利についての一考察	植木 淳	北九州市立大学法政論集	31-2/3/4	04.1
中途障害者の所得格差が生活に及ぼす影響	諸橋麻紀	教育福祉研究(北海道大)	10-1	04.2
母子生活支援施設の評価とソーシャルワークに関する研究				
	岩田美香	教育福祉研究(北海道大)	10-2	04.2
イギリスにおける社会政策と非営利組織の戦略展開	吉田忠彦, 東郷寛	近畿大学商経学業	50-2	03.12
戦後社会福祉の再編	伊藤周平	経済	104	04.5

持続可能な社会保障制度に向けた改革をめざして

(西室泰三・宗岡広太郎・高山憲之・司会：紀陸孝)	経済Trend	52-5	04.5
年金税制に関する一考察	染葉純子	経済研究(東京国際大)	6 03.11
障害者施設関係団体による「障害程度区分の判定状況等に関する緊急調査」結果(概要)について(報告)	星野泰啓	月刊福祉	87-5 04.4
障害者福祉行政の動向	高原弘海	月刊福祉	87-5 04.4
支援費制度施行から1年 勝又和夫, 茶圃光彦, 沖倉智美, 阿由葉寛, 高畑隆, 小澤温, 坂本洋一	厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園	月刊福祉 87-6 04.5
生活保護制度「改革」に問われるもの(上)(下)	大友信勝	月刊生活と健康	883,884 04.4,5
国民の生活と生活保護	杉村 宏	月刊全労連	88 04.5
いま抛出年金問題にどう取り組むか(座談会)	(服部正雄 土谷一光 下村健 和田勝)	健康保険	58-3 04.3
第2次改革への序奏(対談)	(西山正徳 下村健)	健康保険	58-4 04.4
介護者の自己効力感および介護負担感にかかわる関連要因の検討	谷垣静子, 宮林郁子, 宮脇美保子, 仁科祐子	厚生指標	51-4 04.4
特別養護老人ホームは入居者の重度化に耐えられるか?	小笠直樹, 大下晋一, 寺本岳志, 成行貴久, 高村純一, 古谷野亘	厚生指標	51-4 04.4
要介護高齢者の家族員における介護負担感の測定	東野定律, 桐野匡史, 種子田綾, 矢嶋裕樹, 筒井孝子, 中嶋和夫	厚生指標	51-4 04.4
ブレア, ギデンズの政治と福祉の第三の道	榎原 朗	神戸学院経済学論集	35-3 03.12
公的介護保険制度に対する「評価論」の検証	阿部敦	神戸国際大学紀要	65 03.12
少子高齢化社会における公的年金改革と期待形成の経済厚生分析	上村敏之	国民経済	167 04.3
近年の生活保護受給者増加傾向に関する比較分析	小淵高志	国民生活研究	43-4 04.3
児童福祉政策における国家と親と子どもの関係	大和田叙奈	駒沢社会学研究	36 04.3
社会福祉協議会における地域福祉活動計画についての考察	松尾誠治郎	産業経済研究(久留米大)	44-4 04.3
生活保護率の地域格差に関する研究	牛沢賢二, 鈴木博夫	産能大学紀要	24-2 04.2
公的年金における再分配問題	高田一夫	社会学研究(一橋大)	42 04.3
特集 障害者と社会政策		社会政策研究	4 04.2
「障害者に係る欠格条項」の見直し過程における争点(瀬山紀子)		1970-80年代における知的障害(児)	
者入所施設の見直しについて(寺本晃久)		障害者の就業問題と社会モデル(遠山真世)	
支援費支給制度における「給付」をめぐる一考察(岡部耕典)		障害者施策における差別禁止戦略の有効性と限界性(岩崎晋也)	
政策ネットワーク論から見るわが国の医療政策の変容	廣川嘉裕	社会政策研究	4 04.2
ブレア第三の道の社会政策とその批判	畑本裕介	社会政策研究	4 04.2
医療保険制度改革試論(上)	尾形裕也	社会保険旬報	2206 04.5.1
財界いいなりの「政府案」は廃案に	石川芳子	社会保障	393 04.春
実感される日本の社会保障の劣悪さ	坂内三夫, 暉峻淑子	社会保障	393 04.春
少子高齢化社会論をどう考えるか	唐鎌直義, 相野谷安孝	社会保障	393 04.春
年金改悪の歴史と最低保障年金制度	松岡 勉	社会保障	393 04.春
少子高齢化社会をなぜ批判するのか(橋本宏子 聞き手:堀幾雄)		社会保障	394 04.初夏
「生活保護制度の在り方に関する専門委員会」における検討の経過と今後の課題(シンポジウム)	布川日佐史	社会保障	394 04.初夏
「戦争国家」と福祉国家(インタビュー)(杉村宏 聞き手:山田稔)		社会保障	394 04.初夏
第2号被保険者の対象年齢引下げ等を検討		週刊社会保障	2275 04.3.15
高齢国家-年金改革の検証と提言(上)(中)(下)	丹羽雄哉	週刊社会保障	2276~2278 04.3.22,29.4.5
年金改革と労働費用構造	藤田至孝	週刊社会保障	2276 04.3.22
介護保険事業評価の構想と現実	松村直道	週刊社会保障	2280 04.4.19

高齢社会における企業の社会貢献 医療・福祉重点型社会保障の構築を（座談会）	高橋絃一	週刊社会保障	2281	04.4.26
（増田雅暢 広井良典 駒村康平）		週刊社会保障	2282	04.5.3/10
社会保障の給付・負担の在り方と制度改革の行方	堀勝 洋	週刊社会保障	2282	04.5.3/10
自立を支援する社会保障制度に変革を（インタビュー）	宮澤健一	週刊社会保障	2282	04.5.3/10
特集 2003年度 男女共同参画推進のための研修事業		女性学研究（大阪女子大）	11	04.3
グローバリゼーションとセイフティネット（金子 勝）		グローバリゼーションと家族の変容（牟田和恵）		
グローバリゼーションと社会政策（パネルディスカッション）				
特集 先進諸国の少子化の動向と少子化対策に関する比較研究 2		人口問題研究	59-2	03.6
フランス語圏における出生動向と家族政策（小島 宏）		南ヨーロッパ諸国の出生率の動向とその近接要因・社会経済的要因の変化（西岡八郎）		
英語圏諸国の出生率と家族政策（釜野さおり）				
政府の年金改正案とあるべき方向	河野正輝	進歩と改革	628	04.4
福祉国家とガバナンス	加茂利男	政策科学（立命館大）	11-3	04.3
公的年金の保険機能と人口減少社会	仲澤幸壽	西南学院大学経済学論集	38-4	04.2
特集 年金改革議論の行方		世界の労働	54-4	04.4
日本経団連の年金制度改革（松井博志）		日本の年金制度改革の現状と課題（山路憲夫）		
年金法案の問題点と連合の基本方針（報告）（小島 茂）		スウェーデンの年金改革（宮本太郎）		
ドイツの年金制度改革を考える（土田武史）		フランスの年金改革（江口隆裕）		
I L O原則から見た日本の年金制度改革（渡部記安）		女性の年金をめぐる日本の課題（竹中康之）		
国民生活破壊の年金大改悪法案を廃案に	橋本輝夫	前衛	777	04.5
医療・福祉事業の市場化と業績評価、マネジメントの課題	大松美樹雄	総合社会福祉研究	24	04.3
社会福祉法人制度改革の意義と課題	小野 浩	総合社会福祉研究	24	04.3
特集 社会保険「改革」と社会福祉		総合社会福祉研究	24	04.3
公的年金制度の空洞化の背景（廣部正義）		戦後日本における社会福祉と社会保険の循環的再編（相澤興一）		
国民健康保険制度の形骸化の現状と課題（相野谷安孝）		事例にみる介護保険制度の諸問題（末永睦子）		
雇用保険制度の外に置かれた人たちをめぐる問題と改善課題（斎藤 力）				
特集 進行中のドイツ社会保障改革の動向		総合社会福祉研究	24	04.3
ドイツにおける要扶助失業者への生活保障制度改革の検討に向けて（布川日佐史）		ドイツ最低生活保障法の行方（上田真理）		
スウェーデンの高齢者ケアとニーズ査定員の役割	鈴木志乃	総合社会福祉研究	24	04.3
どうして今、生活保護制度の見直しか？	浦田克巳	総合社会福祉研究	24	04.3
フランスの社会保障と民主主義（アンリ・アッツフェルド インタビュアー：河合克義）		総合社会福祉研究	24	04.3
介護保険における在宅介護の課題	塩田咲子	地域政策研究（高崎経済大）	6-3	04.2
福祉政策の新展開	丸尾直美	中央大学経済研究所年報	34	04.3
介護保険と要介護者の権利擁護（2）	伊藤周平	賃金と社会保障	1364	04.2.下旬
福祉の市場化とは何か（2）	横山寿一	賃金と社会保障	1366	04.3.下旬
利用者本位の生活保護改革を	吉永 純	賃金と社会保障	1365	04.3.上旬
学資保険訴訟	林健一郎	賃金と社会保障	1367	04.4.上旬
介護サービス組織としてのユニットケア施設の課題	岡田耕一郎	東北学院大学論集	155	04.3
特集 日米医療制度の経済学		日本経済研究	49	04.3
日本の医療改革の展望（八代尚宏 鈴木玲子 鈴木亘）		介護は労働に影響するのか（キャサリン・マックギアリー）		
米国における高齢者医療制度（デービッド・カトラー）		デービッド・ワイズ）		
医療の財政問題に関する国際比較（デービッド・カトラー）				
世界高齢化の中で	坪井俊宣	ねんきん	45-4	04.4
知的障害者の人権 生田進，山城千枝美，本田浩司，沢井克之，石神互，池田直樹，林淑美				
上田晴男 松友了		部落解放	533	04.5
特集 平和と憲法を守る運動と第36回総会		民医連医療	381	04.5
平和と憲法を守る取り組み（永田勝美）		医療・福祉の安全と質の確保，内容の充実をめざして（小西恭司）		

介護・福祉分野の強化発展をめざして(林 泰則) 民医連の経営を守る上で重視すべき点(岩本鉄矢) 管理運営と医師をめぐる諸問題について(吉中丈志) 民医連運動を担う職員育成の課題(田代 博) 他				
中国農村部における医療保障問題	徐 林卉	立命館国際地域研究	22	04.3
労災保険民営化の問題点	保原喜志夫	労働法律旬報	1571	04.3.上旬
*年金を問う	保坂展人	岩波書店	A5.71	04.10
*八王子全域に高齢者見守りネットワークを どの街にもふれあいサロンを		福祉をよくする市民の会	A4.58	04.11
*ターミナルケアと家族についての調査研究報告書		兵庫県	A4.175	04.3
*要介護高齢者に対する介護予防サービス提供のあり方に関する調査研究報告書 平成15年度				
		21世紀ヒューマンケア研究機構長寿社会研究所	A4.106	04.3
*我が国の生活保護制度の諸問題にかかる主要各国の公的扶助制度の比較に関する調査報告書				
		厚生労働省社会・援護局保護課	A4.131	04.3
*どうすれば福祉のプロになれるか	久田則夫	中央法規出版	A5.261	04.7
<b>66. 労働法</b>				
有期労働契約関係における使用者の予測責任	石原和子	愛知大学法学部法経論集	164	04.2
第16回労働法講座 改正労基法下の解雇・雇止め	水野英樹	季刊労働者の権利	254	04.Spring
労働者の参加権と憲法院	伊藤雅康	札幌学院法学	20-2	04.3
不当労働行為事件審査の現状と課題(座談会)				
(松田保彦 芹生琢也 長井賢祐 福岡道生 司会:諏訪康雄)		中央労働時報	1023	04.3
下請企業に対する親企業の使用者責任	大和田敢太	彦根論叢(滋賀大)	347	04.2
準解雇の法理(四)	三井正信	広島法学	27-4	04.3
英国における雇用契約の準拠法について	大仲淳介	三重法経(三重短大)	122	03.12
タイにおける「労働関係法」の改正問題	吉田美喜夫	立命館法学	292	04.3
改正労働法と実務対応の実際	竹林竜太郎	労働法学研究会報	2318	03.11.10
公益通報者保護法案の問題点	城塚健之	労働法律旬報	1572	04.3.下旬
ドイツにおける労働市場改革立法	名古道功	労働法律旬報	1571	04.3.上旬
*人事・労務担当者が知りたいQ&A人材派遣法の実務		鹿野美紀編著 中央経済社	A5.200	04.7
*労働者派遣法の実務解説 新版		労働法令協会(発売:労働法令)	A5.174	04.8
*正社員以外の労働者の雇用と法律知識 最新版	岡田烈司	すばる舎	B6.255	04.9
*労働法とジェンダー	浅倉むつ子	勁草書房	A5.235	04.9
<b>67. 労働判例</b>				
最高裁判所への意見書:団体保険の本旨(遺族保障)と法理(支分契約性)				
	本間照光	青山経済論集	55-4	04.3
アメリカの「雇用上の年齢差別禁止法」の解釈をめぐる判例の動向と問題点				
	岡田高嘉	大阪府立大学白鷺論叢	35	04.3
最新労災判例の詳解	西村健一郎	月刊ろうさい	55-3	04.3
J R採用差別事件最高裁判決	道幸哲也	法律時報	76-3	04.3
業務委託に伴う出向命令と出向期間延長措置の効力	石橋 洋	法律時報	76-4	04.4
申立人とならなかった組合員の訴訟参加の許否	道幸哲也	法律時報	76-5	04.5
産休期間・育児のための勤務短縮時間は賞与計算で欠勤と取り扱うことができる				
		労務行政研究所 労政時報	3625	04.3.19
労働者のうつ病自殺に関する使用者の注意義務違反	小畑史子	労働基準	56-3	04.3
有期契約による長期雇用派遣労働者の雇止めと派遣元・派遣先企業との関係				
	鎌田耕一	労働判例	863	04.4.1
産後休業、育休時短措置取得者の欠勤扱いと賞与不支給措置		野田 進 労働判例	865	04.5.1
最高裁判決解説 産休で賞与不支給は違法、減額可能性考慮求め差し戻し				
	中島通子	労働法学研究会報	2322	04.1.10
重要労働判例解説 有期契約に育休認め、解雇無効	林 陽子	労働法学研究会報	2323	04.1.20
従業員の内職と賠償責任のあり方	石井保雄	労働法律旬報	1572	04.3.下旬

ERISAにおける給付と損害賠償との調整	根岸 忠	労働法律旬報	1571	04.3.上旬
個別の特約にもとづく就業報酬請求権の有無	原 俊之	労働法律旬報	1571	04.3.上旬
労働者の退職後の競業避止義務の不存在	鈴木 隆	労働法律旬報	1573	04.4.上旬
<b>68. 労働委員会</b>				
個別労働関係紛争解決制度の一環としての紛争調整委員会システム（講苑）				
	畠中信夫	中央労働時報	1027	04. 4
*年報 平成15年版		兵庫県地方労働委員会事務局	A5.182	04. 6

## VI 世界労働

<b>71. アジア</b>				
Comparative characteristics of Vietnamese workers among state-owned, Japanese and Korean companies in Vietnam (1)				
	Yoshiaki Ueda	流通科学大学論集 経済・経営情報編	12-3	04. 3
変貌するアジアの労働情勢	和田 茂	労働法律旬報	1573	04.4.上旬
<b>73. ヨーロッパ</b>				
Labour reallocation in transition Nauro F.Camos/Aurelijus Dabusinskas				
		ISS Research series (東京大)	13	04. 3
イギリス：ネオ・リベラルの攻撃から立ち直るか？（4）				
	ジェレミー・ワディントン 訳	『生活経済政策』編集部 生活経済政策	503	04. 4
ドイツの社会保障切り下げに反対する国民・労働者の新たなたたかい		片岡正明 前衛	777	04. 5
スペインの失業問題に関する一考察	齋木直和	千里山経済学（関西大）	37-2	04. 3
*体制移行期チェコの雇用と労働	石川晃弘 著	中央大学出版部	A5.151	04.11
*ヨーロッパの労働組合 ジェレミー・ワディントン、レイナー・ホフマン 編		小川正浩 訳		
		生活経済政策研究所	A5.318	04.11
<b>75. 北アメリカ</b>				
アメリカの解雇ルール	宮坂純一	奈良産業大学産業と経済	18-4	03.12
<b>79. ILO, 国際機関</b>				
特集 第16回国際労働問題シンポジウム 雇用関係の範囲（労働者性） 大原社会問題研究所雑誌545 04. 4				
労働者の立場から（滝沢 弘） 使用者の立場から（輪島 忍） 雇用関係の範囲（労働者性）（鎌田耕一）				
2003年6月の第91回ILO総会について（堀内光子） ILOにおける討議をめぐって（栗真保紀）				

## VII 歴史

<b>80. 総記</b>				
*満鉄調査部事件の真相	小林英夫, 福井紳一	小学館	A5.271	04.12
<b>81. 労働史（日本）</b>				
*職工五十年 8	福江猛		A5.209	04.10
*「金の卵」の四十年	百瀬好子, 山本知男	つくばね舎（発売：地歴社）	B6.229	04. 7
<b>83. 労働・社会政策史（日本）</b>				
炭鉱資本における教化活動としての安全運動の構造と展開				
	野依智子	エネルギー史研究（九州大）	19	04. 3
日本労働者の「自主性」の抑圧	美馬孝人	季刊北海学園大学経済論集	51-2	03. 9
工場法と安全運動	堀口良一	近畿大学法学	51-2	03.11
原澄治と岡山県済世顧問制度	阿部紀子	倉敷の歴史	14	04. 3
*新・日本社会事業の歴史	吉田久一	勤草書房	B6.355	04. 9
<b>84. 労働・社会政策史（外国・国際）</b>				
大恐慌・ニューディール期におけるAT&Tと労使関係（1）		宮崎信二 名城論叢	4-4	04. 3
<b>85. 労働運動史（日本）</b>				
語りつぎたいこと（27）	塩沢美代子	安全センター情報	307	04. 4
歴史探訪（14）	公文昭夫, 井上英夫	社会保障	393	04.春



## 1980年代の山形県における全通労働運動（1）（2）

- 岩本由輝 東北学院大学論集 経済学 154~155 03.12,04.3
- 特集 プランゲ文庫 山口県史研究 12 04.3
- “太田ラッパ”の史実検証（山本興治）戦後鉱工業の復興と労働運動の転換（船越 豊）
- \*年金者組合東京都本部十五年史 全日本年金者組合東京都本部 B5.280 04.10
- \*いのちの絆 全国トンネルじん肺補償請求団 全国じん肺弁護団  
全日本建設交運一般労働組合 B5.329 04.8
- \*日本フィルの4278日 日本フィルハーモニー交響楽団労働組合 B5.88 84.6
86. 労働運動史（外国・国際）
- 建設産業の構造変化と労使関係の再編 浅見和彦 建設政策 95 04.5
87. 社会主義運動史（日本）
- 日本共産党機関誌『階級戦』から『マルクス主義』へ 大野節子 大原社会問題研究所雑誌 546 04.5
- 山川菊栄の思想と生涯（2）（7） 鈴木裕子 科学的社会主義 53,73 02.9,04.5
- 向坂逸郎 その人と思想（17）（18） 小島恒久 社会主義 498,499 04.4,5
- 小林多喜二伝 補3 および『小林多喜二伝』索引 倉田 稔 商学討究（小樽商科大） 54-4 04.3
88. 社会主義運動史（外国・国際）
- 大衆消費者の「欲望」とドイツ社会主義運動 岩佐幸治 歴史学研究 788 04.5
- \*上からの革命 溪内 謙 岩波書店 A5.534 04.11
- \*社会主義の世紀 熊野直樹, 星乃治彦編 法律文化社 B6.244 04.11
89. 諸社会運動史
- 初期水平運動の分岐点 廣畑研二 明日を拓く 54 04.3
- 賀川豊彦の経済哲学 小南浩一 雲の柱 18 04.3
- 特集 「研究」と「顕彰」のあいだ 自由民権 17 04.3
- 自由民権百年運動から二〇年を経て（安在邦夫）秩父事件（高島千代）「自由民権」をめぐる運動と研究（大日方純夫）
- 特集 2003年度 第1回コロキウム報告 女性学研究（大阪女子大） 11 04.3
- 韓国（朝鮮）女性運動小史（市場淳子）90年代以降の韓国における女性政策の展開とその背景（春木育美）
- 高松結婚差別裁判と香川県水平社 山下隆章 水平社博物館研究紀要 6 04.3
- 高松闘争の今日的意義 喜岡 淳 水平社博物館研究紀要 6 04.3
- 近代中国の職業観 深町英夫 中央大学経済研究所年報 34 04.3
- 地方新聞の水平運動・融和運動認識とその背景 高木伸夫 部落解放研究 157 04.4
- \*見えざる階層的不平等 鍋島祥郎 解放出版社 A5.125 03.12
- \*戦没船を記録する会十年史 戦没船を記録する会 A5.167 04.10
- \*全国のあいつぐ差別事件 2004年版 部落解放・人権政策確立要求中央実行委員会（発売：解放出版社） A5.155 04.11
- \*赤い雪 角間 隆 新風舎 A6.608 04.2
- \*石井武の生涯 「石井武の生涯」を刊行する会編 七つ森書館 B6.293 04.7
- \*一票の反対 大蔵雄之助 麗澤大学出版会（発売：広池学園事業部） B6.259 04.8
- \*非戦の人ジャネット・ランキン  
メアリー・バーマイヤー・オブライエン 南部ゆり, 安斎育郎訳 水曜社 A5.118 04.8
- \*よみがえれいのちの川よ 天野礼子, 山岡寛人 旬報社 A5.107 04.8
- \*ホームヘルパー全国学習交流集会 第3回 中央社会保障推進協議会 A4.71 04.9
- \*「ホームヘルパーに関するアンケート調査」報告  
中央社会保障推進協議会・全国労働組合総連合 A4.117 04.9